

教育長報告

1 報告事項

平成18年度公立学校管理職候補者選考試験最終合格者について

2 事項の説明

平成17年9月27日(火)に平成18年度公立学校管理職候補者選考試験の合格者を決定した。

なお、試験区分別の合格者数及び合格率は次のとおりである。

合 格 者 数

※ () 内は女性で内数

試験区分 (種別)	応募者数	受験者数 A	合格者数 B	合格率(%) B/A	
小中校長	平成18年度	170(38)	170(38)	39(11)	22.9(28.9)
	平成17年度	199(51)	199(51)	76(24)	38.2(47.1)
小学教頭	平成18年度	132(30)	130(29)	35(10)	26.9(34.5)
	平成17年度	145(39)	143(39)	54(19)	37.8(48.7)
中学教頭	平成18年度	97(20)	96(20)	23(3)	24.0(15.0)
	平成17年度	102(23)	101(23)	38(7)	37.6(30.4)
特殊校長	平成18年度	9(1)	9(1)	2(0)	22.2(0.0)
	平成17年度	10(1)	10(1)	4(1)	20.0(100.0)
特殊教頭	平成18年度	9(0)	9(0)	2(0)	22.2(0.0)
	平成17年度	15(2)	15(2)	4(1)	26.7(50.0)
高校校長	平成18年度	60(3)	59(3)	12(1)	20.3(33.3)
	平成17年度	66(2)	66(2)	23(1)	34.8(50.0)
高校教頭	平成18年度	75(3)	75(3)	18(1)	24.0(33.3)
	平成17年度	81(9)	81(9)	24(4)	29.6(44.4)
合計	平成18年度	552(95)	548(94)	131(26)	23.9(27.7)
	平成17年度	618(127)	615(127)	221(57)	35.9(44.9)

3 概要

(1) 応募者

① 応募者数は前年度より66人減少した。減少幅は次のとおり。
小中学校校長29人、小学校教頭13人、中校教頭5人、
特殊校長1人、特殊教頭6人、高校校長6人、高校教頭6人

② 女性の応募者は前年度より32人減少した。

減少：33人（小中学校長13人、小学教頭9人、
中学校教頭3人、特殊教頭2人、高校教頭6人）
増加：高校校長1人、増減無し：特殊校長0人

(2) 受験者

受験者数は548人で前年度より67人減少した。また、教頭試験には、教諭以外の職種から6人が受験している〔養護教諭3人（小・中・高校教頭女：不合）、実習助手1人（高校教頭男：不合）学校栄養職員1人（小学教頭女：不合）、事務主査1人（中学教頭女：不合）〕。

(3) 合格者

① 合格者は前年度より90人減少した。減少幅は次のとおり。
小中校長37人、小学校教頭19人、中学校教頭15人、
特殊校長2人、特殊教頭2人、高校校長11人、高校教頭6人

② 女性の合格者は前年度より31人減少した。

増減なし：高校校長
減少：31人（小中校長13人、小学校教頭9人、中学校教頭4人
特殊校長1人、特殊教頭1人、高校教頭3人）

③ 合格率

合格率は全体で23.9%で前年度より12.0ポイント減少した。
合格率が最も高いのは小中学校教頭の26.9%で最も低いのは
高校校長の20.3%である。

(4) 合格者の平均年齢等について

()内は前年度

小中校長	54.0歳 (52.5歳)	合格者の年齢幅	50歳～58歳
特殊校長	55.5歳 (53.5歳)	合格者の年齢幅	53歳～58歳
高校校長	55.2歳 (56.0歳)	合格者の年齢幅	52歳～58歳
小学校教頭	48.8歳 (46.2歳)	合格者の年齢幅	42歳～56歳
中学校教頭	45.7歳 (45.1歳)	合格者の年齢幅	40歳～52歳
特殊教頭	49.0歳 (45.8歳)	合格者の年齢幅	48歳～50歳
高校教頭	48.0歳 (49.0歳)	合格者の年齢幅	42歳～57歳